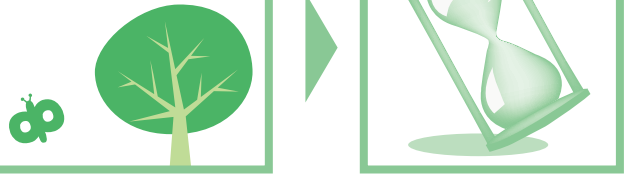



今月のテーマ   
**渋滞を避け、余裕をもって  
 出発しよう**




出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをおらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。





**問題**

**1 時間のドライブで道に迷い、10 分間余計に走行すると何%程度燃料消費量が増加すると思いますか？**



**正解は 約17%**

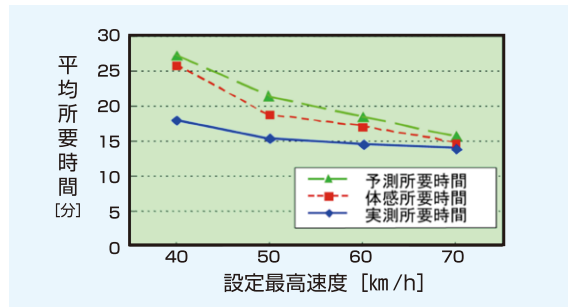
1 時間 (60 分) のドライブが、同じ目的地に着くのに道に迷って 10 分余計に走行して 70 分かかったとすると  $70 \div 60 = 1.166 \dots$  倍  
 1.16 倍、燃料をたくさん使ってしまいます。この燃料消費 (cc/km) の悪化を燃費 (km/L) に換算すると 14%の悪化に相当します。



**先急ぎ運転は有効？**

ある区間の走行にて、最高速度を時速 40 キロ、50 キロ、60 キロ、70 キロとした時の予想所要時間、体感所要時間、実測所要時間の平均値を表した図

※参考文献 「交通心理学の視点での ITS」 九州産業大学 松永教授



予想所要時間は最高速度が高くなるにつれ短くなっていますが、実測所要時間は時速 40 キロからは少し短くなるものの、時速 50 ~ 60 キロはほとんど変わりません。速度を高めるほど、目的地に早く着くと考える人が多いと思いますが、現実にはむやみに速度を高めても期待するほど目的地に早くは着かないことがわかります。

また、別の調査では先急ぎ運転をしたことにより、**急ブレーキの回数が安全運転と比較して約 26 倍に増える**ことがわかりました。先を急ぐ運転は燃費が悪化し、事故に逢う確率も高くなります。

**仕事でもプライベートでも、事前のドライブ計画であせりをゆとりに変えましょう。**